**令和元年度（平成３１年度）**

**上天草市青少年人材育成海外派遣事業研修に参加して**

私は、このホームステイを通して、アメリカで初めてホストファミリーと出会った日が一番印象に残っています。ホストファミリーと初めて会った日、事前にもらった家族の構成が書かれてあった資料で、だいたいのイメージは持てていたのですが、やはり不安などがあって、心配がありました。しかし、心配無用で、出会った瞬間からとても優しく笑顔で迎え入れてくれたことを覚えています。その後、車に乗せられて家に向かうのかと思えば、家を通り越して、私達は、ホストファミリー達が休暇を楽しむ家へと向かいました。そこには、ホストファミリーを含むたくさんの人々がいました。その日は、ホストシスターの「ノエラニ」という人の誕生日でした。私は、ホストファミリーやそれ以外の人とも、とても仲良くなることができました。家に着いてすぐのまだ何も分からない私に、いろいろな人が優しく接してくれました。私は、ホストファミリーのいとこのおじいさんと一緒に夕食まで、卓球をしました。私は、卓球をするのが初めてで、初めはとても不慣れだったけれど、慣れてくるとラリーが続いてとても楽しかったです。その後も他のファミリーとサッカーゲームをしたり、楽しくノエラニを祝ったりしてとても楽しかったです。

　アメリカは、日本と違う部分がとてもたくさんありました。例えば、アメリカの家は、あまりエアコンを使わずに生活していました。エアコンガあまり家になくて、どうやって気温を調節していたのかというと、天井についているせん風機の羽のようなものを回して温度を調節していました。また、アメリカの道路はとても広かったです。片道だけでも普通の道路で２列の道路と、どこにでも止めることのできる道路が１列あって、とてもびっくりしました。高速道路は片道だけで５～６列くらいあり、日本よりとても視野が広かったです。そして、アメリカのスーパーマーケットはとても広かったです。スーパーの中には、食品だけではなく、家具や服、文具、スマホなどの通話品など、いろいろなものがありました。他にも、シリアルなどの１つの品の種類がとてつもなく、何十種類もあったりなどいろいろな発見がありました。

　私は、このホームステイで、たくさんの人に支えてもらいながら、無事に終えることができました。そのおかげで、行く前よりも積極的になれたし、人と会話することの楽しさや、英語のおもしろさを知ることができました。だから、アメリカで学んだ積極性などを学校でも生かして、グループに入ってしゃべれるくらいになりたいと思います。また、アメリカの文化や日本との違いなんかも、いろいろと発見することができました。それを、いろいろな人に伝え、まだ分からなかったり、知らなかったりするアメリカのことがたくさんあるので、今後調べていきたいです。そして、今回のホームステイで、アメリカ人から日本のことについて、さまざまなことを問いかけられました。なので、次会った時、すぐにでも答えられるよう、日頃から日本のことについて、いろいろなことを調べて知っておくようにしたいです。